

第20回

日本母性看護学会学術集会

会期 2018年6月23日(土)・24日(日)

会場 埼玉県立大学 〒343-8540
埼玉県越谷市三野宮820

学術集会長 鈴木 幸子 埼玉県立大学
保健医療福祉学部 教授

メイン
テーマ

ウィメンズヘルスを支える 多職種連携の実践

20周年
記念講演

リプロダクティブヘルス・ライツと
生殖補助医療の近未来
菊地 盤 (順天堂浦安病院)

20周年記念
シンポジウム

転換期に立つ日本母性看護学

特別講演

つながる コミュニケーションスキル
三遊亭 楽生 (落語家)

教育講演 1

生涯を通じた『女性のうつ』の予防と対応
鈴木 利人 (順天堂越谷病院)

教育講演 2

虐待予防の取り組み -子どもシェルター
大倉 浩 (弁護士、NPO子どもセンター・ピピピ)

教育講演 3

女性のからだを鍛える
-骨盤底筋・姿勢・バランス
山本 綾子 (甲南女子大学)

● シンポジウム1：思春期・青年期のウィメンズヘルス

● シンポジウム2：妊娠期から子育て期にわたる
切れ目のない支援

● ランチョンセミナー

● 一般演題

● ナーシングサイエンスカフェ (高校生対象)

● 公開講座

● 事務局連絡先

埼玉県立大学内 事務局長：大月 恵理子

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820 TEL/FAX 048-973-4175

E-Mail: rh-spu@spu.ac.jp

大会
HP

<http://bosei20.umin.jp/>

演題登録期間

2018年 1月22日(月)
▶ 3月16日(金)

事前参加登録

2018年 5月25日(金)迄